

# 栃身協たより

第 34 号

発行日 平成 29 年 1 月 1 日  
発行所 栃木県身体障害者団体連絡協議会  
宇都宮市若草 1-10-6  
障害者スポーツセンター内  
☎・Fax 028-678-4401  
E-mail info@tochi-shinkyō.org



## 新年のごあいさつ

栃木県身体障害者  
団体連絡協議会会長  
麦倉 仁 巳

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

会員の皆様はじめ関係者の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、障害者差別解消法、栃木県障害者差別解消推進条例が同時に施行され、障害を理由とする不当な差別的取り扱いが禁止され、合理的配慮を行うことが明示されるなどすべての人々が相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向けての整備がなされました。

また、障害者スポーツにおいてもリオパラリンピックが大々的に報道され会員の活躍などもあり多くの方々に感動を与え、障害者スポーツの拠点となる若草アリーナもオープンしたところです。

栃身協も 8 月に事務所を福祉プラザから若草アリーナに移転し、行政・関係団体と協働して福祉のつどいや県障害者スポーツ大会、障害者文化祭などを行い、障害への理解を県民にアピールしてきました。

しかしながら、県外においては、相模原で発生した障害者殺傷事件など想定外の痛ましい事故が起きた年でもありました。

県からの委託事業である障害者社会参画推進センターの総合相談事業や障害者 110 番事業を推進し、県内どの地域でも障害者が安心した生活が送れるよう努めるとともに 5 年後に開催される全国障害者スポーツ大会に向けて栃木の魅力、知名度アップに寄与したいと存じます。

結びに、関係団体の益々の御発展と会員皆様の御多幸を祈念いたしまして新年の御挨拶といたします。



## 年頭のごあいさつ

栃木県保健福祉部長  
近藤 真 寿

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

麦倉会長を始め、栃木県身体障害者団体連絡協議会の皆様には、日頃から本県の障害保健福祉行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、県では、栃木県障害者差別解消推進条例に基づき、現在、県民が障害者差別解消に適切に対応するための指針の策定作業を進めているところです。本年は、この指針を活用しながら、関係団体とも連携し、あらゆる機会を捉えて普及啓発に取り組み、県民の障害及び障害者への理解を深めるとともに、合理的配慮の浸透、定着を図って参ります。

また、平成 34 年の第 22 回全国障害者スポーツ大会本県開催まであと 5 年となりました。現在、新たな「わかくさアリーナ」を活用して初心者向け練習会を実施するなど、選手の裾野拡大のほか、指導者養成の強化にも取り組んでいるところです。さらに、本年は準備委員会を設置し、大会の基本方針の策定や競技会場地の選定等を行って参ります。

今後とも、「とちぎ障害者プラン 21 (2015～2020) 栃木県障害者計画」に掲げた各種施策を推進し、障害の有無に関わらず県民誰もが共に支え合う「共生社会とちぎ」の実現に向け、全力で取り組んで参りますので、貴会を始め関係団体の皆様のなご一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

## 第22回 栃木県民福祉のつどい

平成28年8月26日(金)に、第22回栃木県民福祉のつどいが栃木県総合文化センターメインホールにおいて開催されました。

この福祉のつどいは、県民の福祉に対する認識と理解をより一層深め、ふるさと「とちぎ」におけるノーマライゼーション社会の実現に寄与することを目的に開催されました。

大会は、第1部が式典で、栃木県知事表彰、県社会福祉協議会会長表彰他4団体による会長表彰が行われ、障害者関係では、栃木県知事表彰11名、栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰16名が受賞されました。

第2部では、元大相撲力士で現在大相撲解説者、テレビ・スポーツキャスターなどを努める舞の海秀平氏が「可能性への挑戦」と題して講演されました。



### 栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰受賞者

(敬称略)

#### ☆自立更生者（7名）

小野 和良（宇都宮市）	五月女 正（大田原市）	大河原ふじ江（佐野市）
大塚カネ子（那須塩原市）	浦沼 要二（栃木市）	川上 クニ（那珂川町）
小曾戸 済（鹿沼市）		

#### ☆更生援護功労者（9名）

石田セツ子（宇都宮市）	八木沢光一（那須塩原市）	黒川 勉（足利市）
古屋 トシ（那須烏山市）	大川 秀夫（佐野市）	甫坂 清（壬生町）
村上 八郎（真岡市）	叅川 キチ（壬生町）	田村 留吉（大田原市）

## 栃木県障害者文化祭

# カルフルとちぎ

## 2016こころのつどい

平成 28 年 10 月 28 日(金)・29 日(土)の両日、とちぎ福祉プラザ・障害者スポーツセンターをメイン会場に「カルフルとちぎ」が開催されました。県内障害者施設等による絵画・書・写真の展示、各種模擬店での手工芸品・パン・やきそばなどの即売、合唱・合奏・演劇などの芸能発表、カラオケ大会などが催され、多くの来場者で賑わいました。



### 障害者社会参加支援事業（バス借り上げ料の助成） 今年度も延べ 28 件の利用がありました

福祉バスの廃止に伴う激減緩和措置として、障害者の社会参加を促進するために、県域または広域的に活動する障害者団体等が社会参加活動を行うに当たり、借り上げバスの利用が必要な場合のバス借り上げ料を助成するもので、平成 22 年度から始められました。



## 結婚相談の登録者を募集しています

- 対象 県内に在住し結婚を希望する20歳から60歳くらいまでの方  
 費用 無料  
 その他 ・女性の登録者が少ないため、女性の方歓迎  
 ・関東各県での交流会にも参加できます。  
 ・登録は、面談のうえ所定の申込書2枚、写真2枚

結婚相談以外の総合相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

※相談日時：毎週水・金・土曜日（年末年始・祝日は休みです）  
午前10時～午後3時  
TEL・FAX 028-623-6353

栃木県身体障害者総合相談所：栃木県身体障害者団体連絡協議会内

### 身体障害者総合相談所の現況（平成27年度）

#### 1 月別相談件数

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合計
内訳	男	10	8	22	6	9	7	33	12	2	4	7	5	125
	女	4	6	9	3	1	0	11	5	0	1	3	7	50
														175

#### 2 相談内容別件数

相談内容	就職	年金	手帳	施設入所	法律	介護	住居	結婚	その他	計
件数	5	0	1	0	0	2	1	134	32	175

## 栃木県障害者社会参加推進センターホームページの紹介

<http://www.tochi-shinkyō.org/>

会員以外にも広く参加を呼びかけたい講演会・研修会・旅行等の行事についてお知らせください。ホームページのイベント情報サイトに掲載します。電話・メール等で御連絡ください。

### 事務所移転のお知らせ

栃木県身体障害者団体連絡協議会・栃木県障害者社会参加推進センター・栃木県身体障害者総合相談所は、平成28年8月に「とちぎ福祉プラザ内」から「障害者スポーツセンター内（わかさアリーナ）」（とちぎ福祉プラザ敷地内南側）に事務所を移転しました。



この機関紙は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。